

提案

日付：2022/10/6

件名：全国オーガニック給食フォーラム

1.問題、課題

来年の秋頃

給食センターでの給食がスタートしますね。

寒川町のリーダーの木村町長や町職員さんに是非是非！参加してほしいイベントがあります！！

10月26日「全国オーガニック給食フォーラム～有機で元気！～」です

(元農林水産大臣の山田正彦さんから町へ連絡を入れた上で案内状が送ると聞いています)

会場参加が難しいのでしたら

オンライン(zoom)で参加出来るとのこと。当時参加出来なくても、アーカイブ配信してくれるので、チェック出来ます

せっかく、給食センターができるなら

子供達にとって、より良い給食になればと思い、是非町長や町職員さんに参加していただきたく手紙を出させていただきました！

近年、いすみ市などオーガニック給食を取り入れたり、目指している地域が増えてきています。

いすみ市は、センター方式の中で有機食材の導入を積極的に進めています。

農水省が2050年までに、

- ・有機農業を全体の農地の25%（100万ヘクタール）に拡大する
 - ・化学農薬の使用量（リスク換算）を50%減らす
 - ・輸入原料や化石燃料を原料とした、化学肥料の使用量を30%減らす
- と目標を達成するという農業戦略を発表していますし

寒川町では給食の食材を、地産地消に！という話がでていますよね！

寒川町で栽培した有機食材が給食に出たら、子供達に、給食で食べている有機食材が育つまでの過程などを学ぶきっかけにもなって、食育に繋がり、楽しいと思います

寒川町でも、成長期の子供達が食べている給食に、オーガニックの食材をお米など1種類からでも取り入れてほしい

(少しづつ種類を増やせたら....)

お話を聞くと、自治体職員さんがどれだけ熱意を持って栄養士さんや農業者も巻き込んで取り組むか！が大きいそうです。

他の地方で活動されている方も、3～5年単位で目標を定めて活動されている方もいらっしゃるのをお聞きします。

簡単な事ではないですが、未来ある子供達の健康や食育の為にも、少しずつ市民も一緒に進んで行けたら、寒川町の大切な子供達の健康にも繋がりますね！！

先日、横浜の幼稚園で有機栽培で野菜を作っている菌ちゃんファーム方のイベントに参加しましたが、幼稚園の園児のパパママさんが沢山参加されていました。

関心があるパパママさんが増えている様に感じます。

そういう子育て世代の方達が

給食！有機食材に力を入れた寒川町で子育てしたいと思ってくれたらな....

前向きに検討していただくと、幼い子供達を持つ親として、嬉しく思います。

2.改善案：

■全国オーガニック給食フォーラムに、参加
zoomでも、アーカイブチェックでも良いので！！

出来るにはどうするか！！で動く

時間がかかる事でも、少しずつ行動して行く！

■いすみ市に視察しに行く

(視察しにくる地域が凄く増えているそうです)

■有機栽培で成功している「菌ちゃんファーム」のお話を聞くにもオススメです

3.改善後の効果：

子供達の健康や、食への興味がでてくるの

寒川町の学校の給食は、地元の有機栽培された野菜やお米

と、「子供達の為に頑張ってる寒川町」で子育てしたいと思う人が増えるかな

近隣の市町村では、まだオーガニック給食は無いと思いますし

いすみ市は、人口増えたと聞いてます。

回答

<「全国オーガニック給食フォーラム」>

【教育施設給食課】

日頃より町学校給食事業にご理解、ご協力をいただき、また、当町が現在進めている給食センター整備事業にご意見をいただき誠にありがとうございます。

このたびは「全国オーガニック給食フォーラム」についてご紹介いただき、誠にありがとうございます。日々、全国各地で様々なイベント等が開催されていることは私どもも承知しておりますが、全てには対応できていない状況であります。これらのイベント等につきましては、引き続き対応を検討してまいります。

また、いすみ市も含め、先進的な取り組みをされている自治体や団体等の情報について収集し、良い取り組みをできるだけ取り入れられるよう、引き

続き検討してまいります。

このたびは、ご提案者様より賜った貴重なご意見につきましては、今後の検討等に有効に活用させていただきます。ご教示いただきまして誠にありがとうございました。